

# All Ages Welcome!

私達は幅広い年代へのティーチング実績があります!

【学校・幼稚園・保育園】

- ・学校法人 智辯学園 和歌山校・奈良校
- ・学校法人 さくら学園 さくら幼稚園
- ・学校法人 いづみ学園 砂川幼稚園・砂川第二幼稚園・さつき台幼稚園・桃の木台幼稚園
- ・学校法人 聖十字ヨハネ学園 初島幼稚園
- ・社会福祉法人 山口保育園
- ・社会福祉法人 香久の実福祉会 香久の実保育園
- ・認定こども園 うえのやま学園 うえのやま幼稚園
- ・野迫川村立野迫川村小学校・中学校・へきち保育所
- ・和歌山赤十字専門学校
- ・みなべ町立 上南部小学校・中学校
- ・海南市立 各小学校
- ・岩出市立 各小学校
- ・高野町立高野山こども園

【各企業・その他】

- ・三菱電線工業株式会社
- ・トップウェルネス和歌山
- ・ダイワロイネットホテル和歌山
- ・打田生涯学習センター
- ・東燃ゼネラル石油株式会社
- ・教育委員会 天神児童館
- ・田辺市立 芳養児童館

# Highly Skilled Teachers!

和歌山随一の経験豊富なネイティブ講師達!

現役講師がティーチングの悩みを解決します!



# 学校での英語ティーチング方

～今後求められる海外で通用する英語の教授法～

和歌山の英語教育を日本一に!

- ・フォニックスの発音方
- ・英語での接し方
- ・英語は簡単! 楽しい!と思わせるクラスづくり

を、2 ページ目にて紹介します!

\*セミナー内容は、ご希望に沿うことができますので、お気軽にお問い合わせください。



## ネイティブ講師による正しいフォニックスの教授法

### フォニックスの大切さ

フォニックスとは英語の文字の仕組み、発音の教授方で英語を話す際にとっても大切なものです。近年でもよく取り上げられています。しかしフォニックスの仕組みを教えられても発音方まで教えられる日本人講師は数パーセントにも至っていません。

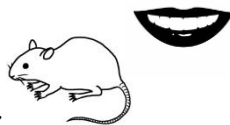
たとえば mouse と mouth、正しく発音できていますか？

r と l, a, o, u など少し発音が違うだけで、意味が全然違

ってしまいます。フォニックスが理解できる、文法がわかる

だけでは通じない英語の壁！しかし、日本人でも正しい発音で話すことは可能です。特に耳の柔軟な時期の子供たちには正しい発音で英語を教えてあげたいですね。

ウィッシュボーンではネイティブ講師による実際に海外で通じる発音方法をお教えいたします。ALT 講師に頼らずに綺麗な発音方を教えることが出来る日本人講師の第一人者になりましょう！



## 英語でのティーチング方

### 英語のクラスは英語で！

英語を教える際に英語と日本語どちらを多く使っていますか？生徒に質問する時、ほめる時などちょっとしたシーンで使う英語を増やすことによって、今習っている英語をどのように使うのかイメージしやすくなり、さらに英語でコミュニケーションを取ることで英語脳が鍛えられます！

英文が書けて読めるのに話せない日本人が多いのは使う環境が少ないから。当講座ではウィッシュボーン自慢のネイティブ講師が実際にティーチングの際に使う英語をお教えいたします。

英語の授業の間、まるでインターナショナルスクールのような環境を生徒へ体験させることが出来ます。

## 英語は楽しい!英語は簡単!

### 苦手意識を持たせないクラスづくり

嫌いな教科を伸ばすのは至難の業！英語が苦手な方と好きな方の違いは英語に初めて触れた時の印象が大きくかかっているのではないのでしょうか？ネイティブの講師達のレッスンはとてもパワフルで楽しい！体全体を使い、ゲームや音楽を取り入れた楽しいクラス作りを心がけています。

「英語は難しい」「何を言っているか分からない」「一生使わないから必要ない」そんなイメージを持たさず、「英語は楽しい!」「英語は簡単!」「もっと外国の人と話してみたい!」というポジティブなクラスの作り方をお教えします。



英語のクラスをインターナショナルスクールのように!

## 今、英語教育に何が求められているのか？

○ グローバル化の進展の中で、**国際共通語である英語力の向上は日本の将来にとって極めて重要である。**アジアの中でトップクラスの英語力を目指すべき。今後の英語教育改革においては、その基礎的・基本的な知識・技能とそれらを活用して主体的に課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成は重要な課題。

○ 我が国の英語教育では、現行の学習指導要領を受けた進展も見られるが、特に**コミュニケーション能力の育成について改善を加速化すべき課題も多い。**東京オリンピック・パラリンピックを迎える 2020（平成 32）年を見据え、小・中・高等学校を通じた新たな英語教育改革を順次実施できるよう検討を進める。並行して、これに向けた準備期間の取組や、先取りした改革を進める。

（文部科学省参照）

## ウィッシュボーンが考える課題

- ・文法や語彙の基礎は必須。コミュニケーションは最終目標だが、しっかり子供たちの基礎を構築したうえで、アウトプットの機会を与えることがベストだと考える。  
コミュニケーションに傾きがちなが、インプット&アウトプットのバランスが最も大事だと考える。
- ・全先生がフェアに子供たちに知識や機会を与えることができるように、先生たちにも何らかの機会を持ってもらうことが良いと考える。

## ウィッシュボーンができること

ウィッシュボーンは、すべての学習者の方に英語という言葉を読んでほしいと考えています。

そのためには、**教える側にもしっかりとした基盤が必要**だと思っています。私たちも日々「トレーニング」を積み重ね、ベストな教え方や内容を共有し、子供たちが「英語は楽しい」と思ってくれるような環境づくりに努めています。

言語は日々変化します。そして、子供の学習意欲や傾向も変化します。その変化に順応していくことも大切だと思います。

- ・英文法の基礎「正しい文法の教え方とアウトプットの仕方」
- ・フォニックス「正しいスペリング学習で英語の吸収力は変わります」
- ・英会話「英会話をクラスにどのように導入すればいい？」
- ・英語科先生のための英語トレーニング

など、ご準備いたします。ぜひ、一緒に和歌山の、そして日本の英語教育と一緒に変えていきませんか？